

＜本年度会長テーマ＞ 『みんなで創りみんなで味合うロータリーの愉悅（よろこび）』

例会日／毎週木曜日
会 長／青木 幹丸

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹 事／山口 洋充

Vol.588

2020年10月1日(木) 第979回例会
32階 「エメラルドルーム」

会長時間



皆さんこんにちは。ゲストの田尾田さま、ようこそお出でくださいました。
10月の訪れということですから秋らしくなってきました。

今月は、地域経済の発展推進月間であるとともに、日本独自のものとして米山月間にも指定されております。そこで、3月までわがクラブで担当しておりました米山奨学生、レ・シータン君に、久しぶりに連絡を取ってみましたところ、「12月までが研修期間で、今までドアの組み立てとプロジェクト管理部門の研修を受けた。会社には毎日通勤し、月に2～3回はプライベートで外出している。」というような返事が帰ってきました。段々と会社にも慣れ元気にやっているようで嬉しく思いました。

今日の卓話ゲストには、元会員の山本拓治さんをお迎えしております。「たれば」を言うとし訳ないないのですが、ご病気さえなさらなければ、いま喋っております私のこの場に山本さんが立っておられる筈なのでして、この世間、いろいろ将来に向けて計画を立てますが、いつどこでどんな予測も出来ない事態に遭遇していくかも知れないということを今更ながらに感じます。ご自身、強い意志と血の滲むような努力でリハビリに取り組んでおられるようです。

から、今後ますますのご回復を念じております。

今日は、二週間考えたのですが、結果これになりました、「一病息災」。
誰もが「無病」であるに越したことはないのですが、なかなかそうはいきません。それよりも、何か持病なり身体に変調をきたすような事柄を抱えていた方が、より用心もするし、体調の変化に対し敏感に対応するようになるから、却って長生きをすることにつながるという経験則です。

皆さんもそれぞれ規則正しい生活習慣、煙草を止めるとか酒量を減らす、食生活や栄養バランスに気を配る、適度な運動を行う等々、一つひとつ挙げるのも気恥ずかしいですが、留意しておられるだろうと思います。お仕事の都合で思うに任せないと言われる方もそれなりに。しかし息災も延命もそれだけが人生の目的ではありません。あくまで目的達成のための条件であり手段ととらえて、短期、中期、長期に亘って目標を設定し実現のためにパフォーマンス（行【ぎょう】）したいものです。怠りなく明るくなされるところ、それを精進【しょうじん】と呼びます。



松岡 與吉会員（10月11日）
結婚50周年（金婚式）のお祝をいたしました。

「病から復帰して、改めて感じる事。
プライベート・ビジネス・ロータリー等。」
広島県美容業生活衛生同業組合理事長
山本 拓治 様（元会員）



10月1日（木）例会を開催いたしました。本日は、リーガロイヤルホテル32階エメラルドルームで、眺望を楽しみながらの例会でした。

始めに、松岡会員の結婚50年のお祝いがありました。50年は「金婚式」なんですね！？松岡会員の奥様はとてもお綺麗な方で、金色に輝く素敵なお夫婦です。松岡会員・奥様 改めておめでとうございます。

そして、本日の青木会長のお言葉は「一病息災」。その意味は、まったく健康な人よりも、何か一つくらい軽い病気を持っている人の方が健康に気を使うので、かえって長生きするものだということだそうです。この言葉は、青木会長が本日のゲスト卓話者に向けた言葉でもありました。

そのゲストは、広島安佐ロータリークラブの元会員・山本拓治さんです。山本さんは2019年2月、病に倒れ止む得なく退会されました。丁度、広島安佐RCが20周年を迎える年度で山本氏は幹事として、記念事業に向け多忙な日々を送っている真っ直中でした。

冒頭、山本氏は「先ほど、青木会長の会長時間を聞きながら、本来なら今頃は自分が会長を務めていたはずですが、みなさんには大変ご迷惑をおかけしました。でも、またこうして皆さんの前でお話させていただけることを嬉しく思います。」と感慨深く語られました。

卓話の題目は「病から復帰して改めて感じる事 プライベート・ビジネス・ロータリー」。50歳を過ぎて障害をもつことは、元気な人には想像できない程、とにかくしんどい。肩凝りも100倍くらい。何をするにも一人ではできないので周囲のサポートが必要である。特に奥

様には本当に感謝されているようで、奥様なくしてはここにこうしていられなかったと言われていました。）今では、一人で歩くこともでき、手もかなり動くところまで回復されたのですが、ここまで来るには並大抵の努力ではなかったようで、病院のリハビリ以外にも個人的にトレーナーを付けてハードなリハビリをされました。それもこれも今年10月に、本業である美容協会の全国大会が広島で開催される予定で、それに向けて必死で戦って来たそうです。そんな中、コロナ禍で大会は中止に。一時は目標を失いかけたけど、仲間が自分を必要としてくれて、仕事という居場所があったから、頑張ることができたそうです。元気な時は働くことが当たり前だけど、病気をした者にとって、自分の居場所があることは、とても有り難いし大切。もしも、病気になっても必要とされている場所に留まった方が絶対にいい。自分でないとできないことがある。組織の中で責任を持つことが生きる励みになる。と力強く話されました。

現に山本氏も、毎日、朝から夕方まで美容協会の事務局へ出勤。朝5時起床、夜9時就寝という規則正しい生活を送っているそうで、これにはロータリーの仲間も驚かされました。以前の山本氏は週の大半が午前様の生活。その無理も崇めてこうなった。遊び過ぎた、経営者としての自覚が足りなかった。皆さんもこうならないように気をつけてくださいとしみじみ言われました。

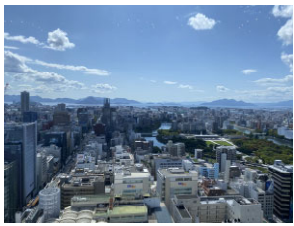
そして、今回、山本氏が特に私たちに伝えたかったことは、とにかく体に異変を感じたらすぐ病院へ行ってください。自分も初期段階で病院へ行っていたらここまでにはならなかった。時間がかかりすぎた。それが経営者としての責任だと思う。そして、経営者の立場で自己管理、健康管理をして頑張りましょう！！と締めくくられました。

山本氏がゲストということもあり、本日の例会は出席率も高くとても盛況でした。

これは山本氏が今でも広島安佐RCの仲間にあわれている証です。また、近い将来、会員として復帰されることを期待し、首を長くしてお待ちしています。

山本さん、本日は有り難うございました。

（広報・会報委員）



10月1日(木) 第 979 回

本日のプログラム

「病から復帰して、改めて感じる事。
プライベート・ビジネス・ロータリー等。」
広島県美容業生活衛生同業組合理事長
山本 拓治 様 (元会員)

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ガバナー月信とロータリーの友
- ・9月分の個人別出席一覧
- ・米山記念奨学事業豆辞典 (2019-20年度版)

2. 例会変更

- ・広島西RC「職場訪問例会」
と き：10月8日(木)12:00~13:30※同日変更
ところ：宮島コーラルホテル/ETTO (エット)

3. 休会

- ・10月8日(木) 広島北RC
- ・10月14日(水) 広島陵北RC

4. お知らせ

- ・次週10月8日(木)は休会となっております。
よって次回例会は10月15日となっております。
お間違えのないようお願いいたします。

ニコニコ箱

¥35,000 累計¥225,000

会員記念日 (10月)

☆結婚記念日おめでとうございます

- ・松岡 與吉会員 (S45. 10. 11)
妻にいつも感謝です。
- ・野村 裕芳会員 (H21. 10. 10)

☆パートナー誕生日おめでとうございます

- ・長神 憲一会員(ちづ様：13日)

☆入会月おめでとうございます

- ・横手 裕康会員 (H30. 10. 25)

☆創業月おめでとうございます

- ・黒田 七郎会員
(株)クリーン技研：H07. 10. 06
お陰様で、25年経ちました。
- ・鈴木 毅会員(株)阪急交通社：S47. 10. 05)
- ・横手 裕康会員
(ワイアンドジー社会保険労務士：H29. 10. 31)

☆山本 拓治様

皆様、お久しぶりです！(大枚です)

☆青木 幹丸会員

卓話をお願いする山本さん、お久しぶりで
す。今日は宜しくお願い致します。ゲストの
田尾田様、どうぞゆっくりして行って下さい。

☆山口 洋充様

山口様おかえりなさいませ。待ってました。
本日の卓話、何卒よろしくお願い致します。

☆奥芝 隆様

山本たくちゃん、今日はありがとう。君の不
屈の精神だけを見習いたいと思っております。
これからもよろしくお付き合い下さい。

☆岡本 忠文会員

山本さんこんにちは!!お待ちしております
た。元気そうなお顔を見て、本日の卓話を楽
しみにしております。また今日は広島テレビ
「テレビ派沿線遺産」の取材を受けました。
放映時間は、10/14だそうです。

☆浮田 収会員

ご無沙汰です。久しぶり参加。なんと!?山本
理事長卓話。光栄です?むさしコンペ案内...
10/13(火)千代田、10/27(火)グリーンバズ
ゴルフクラブ。ミーティング無し。申込みは
浮田迄。よろしく!

出席報告 第977回 9月10日

会員数 21名 出席率 85.00%

出席	15名	ご来賓	0名
欠席	6名	ご来客	0名
メーキャップ	2名	ゲスト	0名

いちびょうそくさい
一 病 息 災

毎年寄付しております「タイ女兒就学支援金」（広島日タイ友好協会）様より、お礼状が届きました。

広島安佐ロータークラブ様

拝啓 初秋の候、彼岸が明け、過ごし易い気候になってまいりました。

貴会の皆様におかれましては、ご清祥のことと 心よりお慶び申し上げます。

またこの度は、当会に対しまして、ご浄財をご寄付下さり、誠にありがとうございました。広島安佐ロータークラブ様からは、毎年の様にご寄付を賜っており、本当に有りがたく、衷心より感謝・御礼を申し上げます。

ご寄付下さいましたご浄財は、当会が行っております『学資援助事業』に充てさせていただきます。

近年 タイは経済成長を遂げ、東南アジアの中心的な国にまで発展しました。しかし、経済発展の恩恵が少ない農村部などでは、貧困の為、学校に十分に通えない子供たちが、今だに数多くいます。女の子の場合、親の借金返済の為に売春婦になる子もいます。私たちは「中学校までは卒業し、より良い職に就き、立派なタイ国民になって欲しい。」との願いで、その少女たちに学資援助を続けています。当事業は皆様からのご寄付で成り立っており、これまでに学資援助しました人数は2000名を超え、多くの少女たちが中学校に進学する事が出来ました。これも偏に皆様の善意のお陰と、感謝の念に堪えません。これからも、当事業にご協力を賜りたく、お願い申し上げる次第でございます。

末筆ながら、貴会の益々のご発展と、会員皆様のご健康とご多幸を祈念し、略儀失礼ではございますが、書中にて御礼のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

敬具

令和2年9月吉日

広島日タイ友好協会 会長 鈴木 章 純

2020年10月15日(木) 第980回例会
3階 「安芸の間」

会長時間



神無月十日余り五日、皆さんこんにちは。
神無月に、神在月の国からお客様をお迎えしております。

今日卓話をお願いしております遠藤さん、ご遠方のところをようこそお越し下さいました。かつてこのクラブに在籍しておられたわけですから、懐かしさもございますし、心より歓迎申し上げます。後ほどお話を楽しみにしております。

今日用意して参りましたのは、前回の山本さんのお話に触発されたわけではないのですが、「居場所と出番」です。山本さんは仰っておりましたね、「全国大会のホストを務めなければならない理美容協会の会長職を自ら辞そう」と考えておられた時に、周囲の強い慰留によってその席が確保され（居場所）、そのことがきっかけで、ご自身苦しいリハビリにも耐え抜いていかれたということでした。そしていま、規則正しい生活の中で、「決まって協会事務所へ出勤し執務する（出番）毎日を充実して過ごしている」と前を向いていらっしゃいました。

また私は、もうかれこれ10年以上保護司を拝命しているのですが、更生保護の分野でも居場所と出番のことが言われます。罪を犯した人、非行に走った少年少女に対して、それを受け容れる社会の眼は厳しいものがありますが、その中でも帰っていける場所を確保し（居場所）、再犯防止の観点から就労支援をしていく（出番）ことが大切だということです。現実には言葉で語るほど簡単なことではありませんが、居場所と出番というのは、一人ひとりが生き甲斐を感じて生活していくことの出来る原泉なのだと思います。

今日お出での遠藤さんは、ご自身のことをイチゴ栽培研修生と控えめに謙遜しておられますが、それまでの輝かしいキャリアを投げうって全く（文字通り）畑違いのイチゴ農家のお手伝いをされるなど、転職には相当な覚悟と決断を必要とされたと思うのです。今後、到底一筋縄ではいくはずもない自然相手の営みに、試行錯誤を繰り返し上手く調和を図りながら、根気よく事業として取り組まれるのだとお察しいたします。ここにもまさに居場所と出番があります。道のりは長いかも知れませんが、しかし、賢明で行動力溢れた遠藤さんですから、ゆくゆく「安来に遠藤あり」などと名を轟かせるほどのスーパー農家として世に降臨されることを心より念じております。

「それまでと、これから」

8ファーム 代表
遠藤 暢彦 様（元会員）



去年の5月より広島から島根県安来市に移住しイチゴ農家になるべく研修生として過ごしています。来年9月から自分の農場をスタートする予定です。

それまでは大学卒業後17年間、建設コンサルタントで主に意匠設計の仕事に携わって来ました。なぜ全く縁のなかった農業に従事しようとしているのかお伝えできればと思います。

2014-17広島安佐RCに在籍：以前・以後。
前職では建物の設計という社会性の高い業務を行っていましたが、会社の机周り中心での活動に限界を感じていました。その際幸運にも雲の上の存在だと思っていたRCに入会する機会をいただき、奉仕の世界を学ぼう！と入会しました。超私の奉仕、四つのテスト、職業奉仕と社会奉仕の違いなどの思考を学べたのももちろんですが、それらを実践されているロータリアンの皆様の背中によく多くのことを感じ、自分は社会に何が出来るだろうかとより強く考えるようになりました。

転職：以前以後。農業：以前以後。

40歳前後から人生の折り返しをどう過ごすか考えるようになりました。前職を勤め続けることに問題はありませんでした。一度完全フラットに自分の棚卸をしてみることにしました。何を持っているのか。何も持っていないことに愕然としました、少しだけ幸運なだけでした。それと同時に残りの人生をどう過ごしたいのか我儘に考えてみました。もう一度、幼いころに思っていた、手の中でのものづくりを行いたいと答えが出ました。その上で、地域に根ざし、地域に貢献出来、自分自身もきちんと収入が見込め、まずは80歳まで続けられる仕事等の条件から農業が選択肢として浮かび上がりました。安来市でイチゴを生産することに決めたのはいろいろな偶然が重なったことですが（アグリツアーの目的地を勘違いして申し込んでいたり、たまたまその日の夕日が綺麗だったとか）、研修制度・仲間の存在もそうですが、何より安来で食べたイチゴが美味しかった。この美味しいイチゴを自分も作ることが出来れば多くの人を笑顔にすることが出来るのではないかと、多くの方とつながることが出来るのではないかと、何より自分自身が楽しいのではないかと、それらのつながりが、奉仕につながるのではないかと、の考えより今に至ります。

このような我儘な自分の決断を、失敗してもいいじゃないと笑ってくれた妻、楽しみと言ってくれた娘達に感謝します。



10月15日（木）例会を開催いたしました。

今日は、天気良かったので、リーガロイヤルホテルまで自転車で行きました。風が心地よく、秋の気配を感じながら走りました。たまには自転車もいいですね！

本日は、卓話ゲストに広島安佐ロータリークラブの元会員 遠藤暢彦さんにお越しいただきました。遠藤さんとは3年ぶりの再会ですが、以前より少しスマートになって、日焼けした姿がとても清々しく健康的でした。何でも、約10kgも痩せたそうです。

遠藤さんは、広島安佐RC在籍中、インターアクトクラブの支援をはじめ、とても熱心に活動されていました。在籍期間は3年間でしたが、その何倍にも値する行動力で我がクラブへの貢献度はとても素晴らしいものでした。個人的な印象では、ロータリー愛は私が知る中で1・2を競うくらい深いように感じていました。

そんな遠藤さんが、退会後“いちご農家”になるため、心機一転・生活の拠点を島根県安来市に移されたのですが、3年前、突然その話を聞いた

時は流石に驚きました。でも、今日、卓話を聞かせていただいて、遠藤さんの選んだ道が真っ直ぐだったことを知りました。

一口に“いちご農家”になると言っても、それまで畑違いの仕事をしていた遠藤さんにとって、それはそれは大変なご苦労があったことと想像していましたが、話を聞くうち、苦労も含めとても楽しんでおられることが伝わって来ました。

遠藤さんは、今はまだ研修生という立場で、自作のいちごはないので、先輩のいちごで作った2種類のドライイチゴをお土産に持って来てくださいました。食事の後、デザートにいただいたのですが、甘酸っぱくフルーティで、いちごのつぶつぶ感がしっかり感じられ、どちらもとても美味しかったです。

来年には、自分の畑でいちごの栽培を始め、いよいよ一本立ちをされるそうです。

遠藤さんの構想は、いちご狩りを中心にビジネスとして“いちご農家”を成り立たせることにあります。その内容は、いちごの栽培だけに留まらず、観光とのマッチング等“いちご”を通じて地元（安来市）の発展に貢献したいと語られていました。

遠藤さんの話を聞いて、農業は単に作物を作るだけでない、様々な可能性が広がるビジネスなんだと認識しました。遠藤さんはどこへ行っても、どこで暮らしても、その土地に深く根付いて大きく実を成らす方なので、まさに、農業は天職だと思います。

遠藤さんの転機は40歳だったそうですが、自分が健康で暮らして行ける人生を考えて、40歳は人生の折り返し地点と判断。そんな時期に「人生の棚卸し」をしよう！と決めたそうです。今迄の経験とこれからのビジョンをもって、とても思い切った決断をされたのですが、その支えはやはりご家族だったそうです。自分の思いを理解し後押ししてくれた奥様には、特に感謝していると言われていました。

遠藤さんの会社は「8（エイト）」という名前です。何で「8」かということ・・・「8」は〇（エン）が2つ重なってできる文字だから「人とのご縁が重なる」。そして、「8」を横にしたら「∞（無限大）」、というとても深い意味がありました。何よりも「8」は僕のラッキーナンバーです！とも。私もこのネーミングとても好きです。いちごと関係ないところにセンスを感じます。遠藤さん！たくさんの人とのご縁を大切に、日本一のいちご農家になってください。

最後に、遠藤さんが安来に移住することに決めた理由の一つが「安来の夕陽が綺麗だったから」とか・・・。なんだかロマンチックで素敵

な話です。いつか広島安佐ロータリークラブのみんなで、遠藤さんの「8」にいちご狩りに行って安来の夕陽を拝みたいです。

遠藤さん、本日は遠いところお越しいただき有り難うございました。

最後になりましたが、本日の青木会長のお言葉は「居場所と出番」でした。前回の卓話ゲスト・山本さんの話から考えさせられた言葉だそうです。

遠藤さんも今は広島を離れ、安来が居場所となっていますが、いちご農家として本格的な出番も間近！という饒のお言葉でもありました。

(広報・会報委員)



10月15日(木) 第 980 回

本日のプログラム
「それまでとこれから」
8ファーム 代表
遠藤 暢彦 様(元会員)

幹事報告

1. BOX配布物

- ・10月定例理事役員会議事録
- ・休会のご案内(11月26日)

2. 例会変更

- ・広島廿日市RC「職場訪問例会」
と き：10月26日(月)13:00~13:30
※同日変更
ところ：宮島口旅客ターミナル

3. 休会

- ・10月28日(水) 広島陵北RC
- ・10月29日(木) 広島北RC
- ・10月30日(金) 広島城南RC

4. お知らせ

- ・次週(10/22)は、専教寺での「職場訪問例会」となっております。12:30から例会を始めますので、遅れないようよろしくお願いいたします。

ニコニコ箱

¥26,000 累計¥251,000

☆遠藤 暢彦様

本日は、お呼びいただき有難うございます。大変光栄です。楽しい時間を過ごさせていただきます！(謝礼をニコニコ箱へ)

☆青木 幹丸会員

遠藤さん、ご遠方からようこそお越し下さいました。孫が生後4ヶ月が過ぎ、首が据わり時々微笑んだり、表情が豊かになりました。日々エネルギーを貰っています。

☆山口 洋充様

遠藤さんお帰りなさい。本日の卓話、楽しみにしております。そして来年もいらしていただけるとのこと。ありがとうございます。

☆谷 勝美様

遠藤さん、久しぶりです。山陰での生活は如何ですか。今日は卓話楽しみにしています。有難うございます。

☆奥芝 隆会員

遠藤さん、久しぶりです。まだ、インターアクトもやっていますよ。ぜひ、仕事が順調にいけば、出張がてらに帰ってきんさいよ。今日はありがとう。

☆奥芝 隆会員

谷先輩すいませんが、孫の話です。10/4に広島市中学校駅伝大会があり、あきまさ君が第2区を走り、11人抜きをやり、当中学は5位に入り、県大会に出場が決まりました。しかし応援には、コロナ禍で行けないのが残念で仕方ない。あ〜あ、今は孫だけが生きがい。

出席報告

第978回 9月17日

会員数	21名	出席率	80.00%
出席	13名	ご来賓	0名
欠席	8名	ご来客	0名
メーキャップ	3名	ゲスト	0名

居場所と出番

2020年10月22日(木) 第981回例会
職場訪問例会：専教寺

会長時間及び専教寺概略説明



皆さん、生憎の雨の中ようこそお越しくださいました。

前回職場訪問例会ということで受け入れをさせていただいたのが2000年の4月でしたので、20年ぶりの「いらっしゃいませ」となります。

一応、寺の紹介をしておきます。

この寺の前身は真言宗無量寿院といい、安芸国守護武田氏の家臣、戸坂氏の祈願寺であったと伝えられます。戦乱の世、毛利氏の勃興による武田氏の滅亡と時を同じくして、一時寺運も衰退しましたが、文禄3年(1594)浄土真宗に改宗し真宗寺と名乗りました。江戸時代に入り寺檀制度の中で寺勢も興隆し、寛永15年(1638)城谷山専教寺と改称しています。開創期は記録が無いためにはっきりしませんが、江戸期になってからは住職は世襲で、わたしが18代目の住職となります。

さて、親鸞聖人を宗祖とする浄土真宗は、そもそも教義の上から現世祈禱を行いません。お祈りやおまじないをしないのです。それにもかかわらず、なぜ「辟邪・除厄の造形」というテーマを取り上げてお話をするのか。

コロナ禍にある毎日の生活の中で、かつて慣れ親しんだ日々にはあまり意識することのなかった異質な心象風景が見えてきます。どんなに科学が進歩し医学の知見が人々に行きわたっていても、目に見えないもの、捉まえどころのないものはやはり怖い。自分だけは大丈夫と高を括っていても一抹の不安はあります。それは、自らの生存というところに直結するからで、知識や情報を持ち得ない古の人々にあっては尚更のことです。

神、妖怪、幽霊、物怪などをなぜ人間は仮想す

るのか。それは、人知を超えた不可解な現象に対する人々の不安や畏怖の念が根底にあると思われます。かくも人間は弱いものです。その不可解な現象の解釈を試みた結果が、妖怪など超自然的存在の仕業(祟り)というところに帰結し、対症的な荒ぶりを鎮め災いを除く祈りによって人々はうたかたの安心を得るのです。

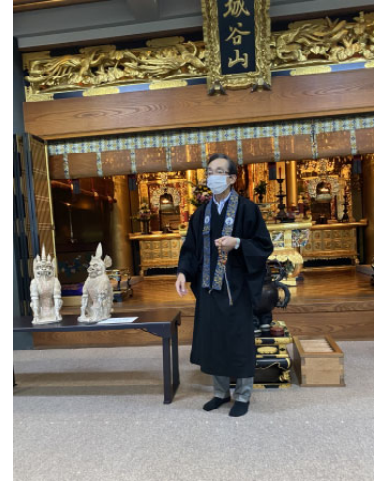
日本の仏教にも、それら祈願請求の信仰を教義として前面に打ち出されるご宗旨があります。他所からそれをとやかく申し上げるではありません。

『続日本紀』には、天平13年(741)、聖武天皇が全国に国分寺、国分尼寺を建立して「金光明最勝王経」、「法華経」を写経すべしとの詔を発せられたと記録されています。これらは鎮護国家の經典で、その依用の背景には天然痘の流行があったといわれます。その除厄の祈りは2年後の東大寺大仏の建立に連なっていくことになります。

今年は京都の夏の風物詩、祇園祭も中止されました。この祇園祭はそもそも疫病をあやつる牛頭天王を祀る八坂神社(祇園社)の祭りです。疫病が起きないように牛頭天王を鎮める意味のあるお祭りが、新型コロナウイルスという疫病によって開催できなくなるとは何とも皮肉なことではないでしょうか。

春ごろにはアマビエという預言獣が巷間で持て囃されました。弘化3年(1846)、肥後の海に出没し、「6年間は豊作が続くが、病が流行る。われを写して見せよ」と話して消えたとされます。資料に載せましたが、東京銀座の靖山画廊さんが企画して、作品を扱う若手の作家さんの協力のもと、アマビエやその他辟邪・除災の神をモチーフにした絵画・彫刻をオンライン・ギャラリーで頒布して、売り上げの一部を医療関係者に寄付するという、コロナ禍で沈みがちな気分を少しでも盛り上げようという取り組みがありました。

わたしたちの慈しみの情けは、ものを憐れみ、悲しみ、育む方向に向かいます。しかし、思うように力となり切りそれをやり遂げることは極めて稀なことと言わざるを得ません。ここにわたし(浄土真宗)の原点があります。どんなに不憫と感じても、相手になり替わることが出来ない以上、わたしの悲しみは首尾一貫するものではないのです。ロータリーに対するスタンスもまさにこれで、出来る範囲で世間の痛みに関感し手を差し伸べながら、自ら終始一貫した世界(それを悟りという)を志向しつつ、コロナ禍のいまにあっては、「正しく恐れ、しなやかに生きる」こと、共生の願いと畏敬の念、これが智慧ある生き方ではないかと考えています。





10月22日（木）例会を開催いたしました。

本日は、職場訪問例会でした。

訪問させていただいたのは、広島市東区戸坂にある浄土真宗本願寺派の「専教寺」様。こちらは、広島安佐ロータリークラブの青木会長が住職をされているお寺で、歴史は古く1594年（文禄3年）から。青木会長は18代住職になられるそうです。

ロータリークラブでは、創業月のお祝いがありまして、大抵は創業何十年という感じですが、青木会長の専教寺様は別格です。

広島安佐RCが専教寺様に職場訪問させていただくのは今回が2回目。1回目は2000年の春で、広島安佐RC創設後まもなく…記念すべき第1回目の職場訪問例会が専教寺様だったそうです。今回20年ぶりの訪問になりますが、20年も経つと会員の顔ぶれも随分と変わって半数以上が初めてでした。

今日は、朝からあいにくの雨、しかも結構な本降りでしたが、お寺は雨が似合います。

お寺の入口では雨の中、19代目の住職になれるお嬢さんが皆を案内してくださいました。そして、本堂の入口には、青木会長の奥様と娘さん、お孫さんがお揃いで出迎えてくださいました。お孫さんは今年産まれたそうですが、将来、おそらく20代目を継ぐことになるであろうとのこと、とても楽しみです。

本堂に足を踏み入れると、煌びやかで立派なお堂が正面にドーンと現れ、凛とした気持ちになりました。子どもの頃はお経を聞くと何だか眠くなっていましたが、年を重ねるとそれが心地よく有り難いものになって来るので不思議です。今回は、お経をいただくことはなかったのですが、いつか機会があれば青木会長のお経を聞かせていただきたいと思います。

青木会長のお話は、専教寺様の歴史をはじめ仏教について、さらには話題の「あまびえ」まで興味深いお話を沢山してくださいました。

例会の後は、本堂2階のホールでお弁当の昼食。勿論、むさしさんのお弁当です！今日のお弁当はいつにも増して豪華で、とても美味しかったです。

こうして、1年に1度の職場訪問例会は無事終了しました。

ロータリーの皆さんとは共に活動をする中で、関係ですが、職場訪問をさせていただくと、いつもとは違う一面を見ることができて、とても興味深く勉強になります。通常の例会とは違う、青木会長の法衣姿も凛々しくて素敵でした。

青木会長、そして専教寺の皆さま、本日は有り難うございました。（広報・会報委員）

10月22日（木） 第 981 回

本日のプログラム

「職場訪問例会」

専教寺

青木 幹丸 会長

幹事報告

1. BOX配布物

・本日の資料

2. 例会変更 なし

3. 休会

・11月2日（月） 広島東南RC・広島廿日市RC

4. お知らせ

・次週（10/29）は、休会となっております。
お間違えのないよう、よろしくお願いいたします。

出席報告

第979回 10月1日

会員数 21名 出席率 90.00%

出席	17名	ご来賓	1名
欠席	4名	ご来客	0名
メーキャップ	1名	ゲスト	1名

正しく恐れ、
しなやかに生きる

崇徳学園 I A C 募金

10月分

松岡 與吉・奥芝 隆・岡本 忠文・谷 勝美

合計 4,000円

総合計 29,000円